

2025 年度 日本看護科学学会 若手の会 南関東エリア検討会「看護研究への入り口」

2025 年 9 月 20 日(土)に南関東エリア検討会を対面にて開催いたしました。今回の検討会は、①南関東エリアの臨床看護師・学部生・大学院生が研究の第一歩を踏み出すきっかけとなる②参加者同士の交流により学際的な交流と共同研究の芽を育むを目的に、エリアコーディネーターによる「研究とキャリアパス」オムニバス講義と参加者交流会を企画しました。それぞれのエリアコーディネーターの多様なキャリアパスや研究についての講義の後、小グループに分かれて、自己紹介などを含めた参加者交流会が行われました。

本検討会には、全国各地から 46 名の皆さまにご参加いただき、大変盛況でした。参加後のアンケートでも「大変満足した」「満足した」の回答が得られました。学部生や新人看護師、卒後数年の看護師の参加者が多かったため、今後の自身のキャリアパスや研究に取り組む上での姿勢などを考える機会になったと考えます。また、実施後 ML 加入者が増加し、JANS 学生会員の申し込みもありました。



以下、参加者アンケートのコメント（抜粋・一部改訂）

- ・ 色々な研究を知ることができて、モチベーションが高まった。
- ・ 研究について理解を深めることができ、自分のキャリアを考えるきっかけになった。
- ・ 様々な臨床経験や研究に携わる方と交流することができ、今後のキャリア選択の過程に活かすことができると感じた。
- ・ 他大学の学生や大学院の学生と交流する機会が今までなかったので、刺激を得ることができた。

南関東エリアコーディネーター 高橋聡明・椿美智博・橋本友美・金澤悠喜・小林雅美